



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月8日

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社
コード番号 6943 URL <https://www.nkkswitches.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 智成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 海老沼 博行
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 044-813-8026

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,441	8.6	369	58.4	459	56.0	389	52.9
2023年3月期	10,328	15.5	889	11.1	1,042	18.7	826	42.2

(注) 包括利益 2024年3月期 1,052百万円 (14.0%) 2023年3月期 1,223百万円 (38.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	473.07		3.0	3.0	3.9
2023年3月期	1,004.07		7.0	7.1	8.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 14百万円 2023年3月期 11百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	15,535	13,272	85.4	16,128.57
2023年3月期	15,353	12,323	80.3	14,973.44

(参考) 自己資本 2024年3月期 13,270百万円 2023年3月期 12,321百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	425	1,057	143	4,840
2023年3月期	614	606	166	5,388

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		75.00		75.00	150.00	123	14.9	1.0
2024年3月期		50.00		70.00	120.00	98	25.4	0.8
2025年3月期(予想)		30.00		40.00	70.00			

(注) 2024年3月期期末配当金の内訳は、普通配当50円00銭、記念配当20円00銭であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	10.0	0		50	89.1	0		0.00

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	842,520 株	2023年3月期	842,520 株
期末自己株式数	2024年3月期	19,749 株	2023年3月期	19,621 株
期中平均株式数	2024年3月期	822,848 株	2023年3月期	822,924 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,597	13.6	72	186.2	342	18.3	409	1.1
2023年3月期	8,795	14.8	84	74.6	419	27.8	405	14.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	498.08	
2023年3月期	492.54	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	12,622	9,549	75.7	11,606.49
2023年3月期	13,424	9,162	68.3	11,134.29

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,549百万円 2023年3月期 9,162百万円

< 個別業績の前期実績との差異理由 >

当事業年度における経済環境は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大など、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられるものの、当社を含めた電子部品市場は2021年来の世界的な半導体不足や原材料不足からくる過剰な先行受注により結果的に市場在庫が積み上がっている状況にあり、在庫調整に伴う需要減少などにより、当社の売上高は前事業年度を下回りました。利益面につきましては、原材料およびエネルギー価格等の高騰や持続的な成長に向けて積極的な投資を行っていることで、売上原価や販売費及び一般管理費が増加したことなどから、営業利益、経常利益が前事業年度を下回りました。当期純利益につきましては、投資有価証券の一部売却に伴い投資有価証券売却益を計上したことなどにより、前事業年度を上回っております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク、不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループを取り巻く世界の経済環境は、インフレ抑制に向けた各国の金融引き締め政策が続く中、米国では良好な雇用・所得環境が個人消費の下支えとなり、景気は堅調を維持しておりますが、中国経済の停滞継続に加え、欧州における景気減速の顕在化、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナ情勢などによる地政学的緊張の高まりなど、先行きに対する不透明感が更に強まっております。日本経済におきましては、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善など、緩やかな回復基調がみられるものの、2021年来の世界的な半導体不足や原材料不足からくる過剰な先行受注により結果的に市場在庫が積み上げられている状況にあり、さらに原材料およびエネルギー価格等の高騰や物価上昇の影響等により、予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、2030年のありたい姿として制定したグループビジョン「私たちが笑顔となり、お客様の困りごとを顧客目線で解決する真のパートナーとなります。」を実現するため、2022年度から3ヵ年の中期経営計画に取り組んでおり、持続的な成長に向けて積極的な投資を行っております。また、中期経営計画では、行動理念として制定した「信頼し、信頼される良い会社」を目指す中で、「信頼」と「納期」を重点テーマとし、グループの総力を結集してこれらに関する戦略を積極的に展開してまいりました。

以上のことから、当連結会計年度の売上高は9,441百万円（前年同期比8.6%減）、営業利益は369百万円（同58.4%減）、経常利益は459百万円（同56.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は389百万円（同52.9%減）となりました。

なお、当連結会計年度の平均為替レートは、1米ドル144.49円（前年同期比6.7%の円安）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

① 日本

日本経済は雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大など、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられるものの、原材料価格の高騰や世界経済の景気停滞局面の継続により下押し圧力を受けるなど、先行き不透明な状況が続いております。また、当社グループを含めた電子部品市場は2021年来の世界的な半導体不足や原材料不足からくる過剰な先行受注により結果的に市場在庫が積み上げられている状況にあり、在庫調整局面にあります。こうした中、当社グループの販売強化項目である「特定市場」や「ソリューションビジネスの確立」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当連結会計年度の外部顧客向売上高は前年同期比20.2%減、グループ間の取引を含んだ売上高は7,601百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

② 欧米

金融引き締め政策が継続する中、米国では良好な雇用・所得環境を背景に堅調に推移しているものの、欧州では高インフレの長期化とエネルギー価格の高騰等により景気の低迷が続いており、経済の減速感が強まっております。また、欧米市場につきましても電子部品市場は2021年来の世界的な半導体不足や原材料不足からくる過剰な先行受注により結果的に市場在庫が積み上げられている状況にあり、在庫調整局面にあります。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つであるカタログディストリビューターを中心とする「ネットセールス」や「特定市場」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当連結会計年度の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比2.8%減、為替の影響も含め4,737百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

③ アジア

中国では、不動産市場の低迷に加え個人消費も回復力に乏しく、輸出の不振や雇用環境の悪化など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、アジア市場につきましても電子部品市場は2021年来の世界的な半導体不足や原材料不足からくる過剰な先行受注により結果的に市場在庫が積み上げられている状況にあり、在庫調整局面にあります。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つである「特定市場」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当連結会計年度の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比16.2%減、グループ間の取引を含んだ売上高は為替の影響を含め5,044百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末における資産合計は15,535百万円となり、前連結会計年度末に比べ182百万円増加いたしました。これは主に土地が679百万円、工具、器具及び備品が280百万円、ソフトウェア仮勘定が192百万円増加した一方、現金及び預金が547百万円、原材料及び貯蔵品が179百万円、受取手形が170百万円減少したことによるものであります。

② 負債

当連結会計年度末における負債合計は2,263百万円となり、前連結会計年度末に比べ766百万円減少いたしました。これは主に買掛金が900百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は13,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ948百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が581百万円、利益剰余金が286百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ547百万円減少し、4,840百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は425百万円（前年同期比30.7%減）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益566百万円、減価償却費416百万円、棚卸資産の減少550百万円があったものの、仕入債務の減少1,015百万円があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は1,057百万円（前年同期比74.4%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1,125百万円によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は143百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

これは主に、配当金の支払額103百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、各国での高インフレや金融引き締め継続に加えて、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化等の地政学リスク、原材料・エネルギー価格等の高騰、2024年11月の米国の大統領選挙に伴う世界経済への影響も懸念されるなど、経営環境は予断を許さない状態が続くと予想されます。また電子部品市場は過剰な先行受注により市場在庫が積み上げられていることから当面在庫調整局面が継続することが予想されます。

このような環境の中、当社グループは、2030年のありたい姿として制定したグループビジョン「私たちが笑顔となり、お客様の困りごとを顧客目線で解決する真のパートナーとなります。」を実現するため、今後も引き続き持続的な成長に向け積極的な投資を実施していく予定であります。また、2024年度に最終年度になる中期経営計画では、新たな行動理念として制定した「信頼し、信頼される良い会社」を目指す中で、「信頼」と「納期」を重点テーマとし、グループの総力を結集してこれらに関する戦略を重点的に実行してまいります。

通期の連結業績予想につきましては、以下のとおりです。なお、連結業績予想の前提となる為替レートにつきましては、1米ドル130円としております。

	2024年3月期実績 (百万円)	2025年3月期予想 (百万円)	前期比増減額 (百万円)	前期比増減率 (%)
売上高	9,441	8,500	△941	△10.0
営業利益	369	0	△369	—
経常利益	459	50	△409	△89.1
親会社株主に帰属 する当期純利益	389	0	△389	—

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,388,497	4,840,626
受取手形	562,713	392,207
売掛金	1,066,624	1,038,674
商品及び製品	1,489,723	1,366,268
仕掛品	80,323	72,332
原材料及び貯蔵品	2,026,074	1,846,903
前払費用	58,860	65,315
その他	498,856	415,442
貸倒引当金	△5,113	△5,426
流動資産合計	11,166,560	10,032,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,790,095	3,956,069
減価償却累計額	△2,625,964	△2,727,923
建物及び構築物(純額)	1,164,131	1,228,146
機械装置及び運搬具	632,093	676,842
減価償却累計額	△387,185	△399,867
機械装置及び運搬具(純額)	244,908	276,974
工具、器具及び備品	4,203,330	4,492,007
減価償却累計額	△4,015,696	△4,024,023
工具、器具及び備品(純額)	187,634	467,984
土地	359,510	1,039,125
リース資産	244,419	357,877
減価償却累計額	△135,019	△70,452
リース資産(純額)	109,399	287,425
建設仮勘定	221,088	60,339
有形固定資産合計	2,286,673	3,359,995
無形固定資産		
ソフトウェア	45,975	51,519
ソフトウェア仮勘定	2,496	195,005
その他	7,187	7,187
無形固定資産合計	55,658	253,712
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,206	1,260,390
長期貸付金	201,931	187,091
繰延税金資産	77,128	81,661
長期預金	200,000	200,000
その他	142,228	160,263
投資その他の資産合計	1,844,496	1,889,406
固定資産合計	4,186,827	5,503,115
資産合計	15,353,388	15,535,459

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,464,341	563,888
未払法人税等	114,295	27,777
賞与引当金	108,301	103,819
役員賞与引当金	30,000	25,000
未払金	378,512	351,092
未払消費税等	8,891	13,969
未払費用	237,825	250,647
リース債務	17,980	61,811
その他	116,274	118,166
流動負債合計	2,476,422	1,516,174
固定負債		
繰延税金負債	168,460	227,710
退職給付に係る負債	81,437	65,566
役員退職慰労引当金	197,800	209,800
リース債務	105,364	243,674
その他	532	505
固定負債合計	553,594	747,256
負債合計	3,030,017	2,263,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,501,461	9,787,867
自己株式	△162,116	△162,818
株主資本合計	11,124,449	11,410,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530,561	611,373
為替換算調整勘定	666,615	1,248,596
その他の包括利益累計額合計	1,197,177	1,859,970
非支配株主持分	1,744	1,906
純資産合計	12,323,371	13,272,029
負債純資産合計	15,353,388	15,535,459

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	10,328,644	9,441,407
売上原価	6,164,559	5,612,388
売上総利益	4,164,085	3,829,019
販売費及び一般管理費	3,274,996	3,459,102
営業利益	889,089	369,916
営業外収益		
受取利息	4,472	7,623
受取配当金	30,556	33,803
受取賃貸料	31,980	31,830
スクラップ売却益	4,207	1,059
為替差益	69,903	7,077
持分法による投資利益	11,758	14,314
その他	21,513	14,070
営業外収益合計	174,391	109,779
営業外費用		
支払利息	4,341	6,674
賃貸収入原価	15,608	13,350
その他	755	524
営業外費用合計	20,705	20,549
経常利益	1,042,775	459,146
特別利益		
固定資産売却益	57,542	485
投資有価証券売却益	—	202,410
特別利益合計	57,542	202,895
特別損失		
固定資産除売却損	6,422	2,045
棚卸資産評価損	—	93,662
特別損失合計	6,422	95,708
税金等調整前当期純利益	1,093,895	566,334
法人税、住民税及び事業税	293,635	153,741
法人税等調整額	△27,165	23,166
法人税等合計	266,469	176,908
当期純利益	827,425	389,426
非支配株主に帰属する当期純利益	1,149	162
親会社株主に帰属する当期純利益	826,275	389,264

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	827,425	389,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157,414	80,812
為替換算調整勘定	238,872	581,980
その他の包括利益合計	396,287	662,793
包括利益	1,223,712	1,052,219
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,222,562	1,052,057
非支配株主に係る包括利益	1,149	162

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	951,799	833,305	8,798,625	△161,955	10,421,775
当期変動額					
剰余金の配当			△123,439		△123,439
親会社株主に帰属する当期純利益			826,275		826,275
自己株式の取得				△161	△161
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	702,836	△161	702,674
当期末残高	951,799	833,305	9,501,461	△162,116	11,124,449

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	373,146	427,743	800,889	594	11,223,259
当期変動額					
剰余金の配当					△123,439
親会社株主に帰属する当期純利益					826,275
自己株式の取得					△161
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	157,414	238,872	396,287	1,149	397,437
当期変動額合計	157,414	238,872	396,287	1,149	1,100,112
当期末残高	530,561	666,615	1,197,177	1,744	12,323,371

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	951,799	833,305	9,501,461	△162,116	11,124,449
当期変動額					
剰余金の配当			△102,859		△102,859
親会社株主に帰属する当期純利益			389,264		389,264
自己株式の取得				△702	△702
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	286,405	△702	285,702
当期末残高	951,799	833,305	9,787,867	△162,818	11,410,152

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	530,561	666,615	1,197,177	1,744	12,323,371
当期変動額					
剰余金の配当					△102,859
親会社株主に帰属する当期純利益					389,264
自己株式の取得					△702
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	80,812	581,980	662,793	162	662,955
当期変動額合計	80,812	581,980	662,793	162	948,658
当期末残高	611,373	1,248,596	1,859,970	1,906	13,272,029

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,093,895	566,334
減価償却費	336,457	416,049
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16,780	12,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,323	△4,606
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,000	△5,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,394	△263
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	347	△16,116
固定資産除売却損益 (△は益)	△51,119	1,560
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△202,410
受取利息及び受取配当金	△35,029	△41,427
支払利息	4,341	6,674
持分法による投資損益 (△は益)	△11,758	△14,314
為替差損益 (△は益)	20,362	43,386
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△463,957	550,350
売上債権の増減額 (△は増加)	123,060	315,354
未収入金の増減額 (△は増加)	20,688	4,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	△95,102	△1,015,461
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△761	4,891
その他の資産の増減額 (△は増加)	△180,422	166,456
その他の負債の増減額 (△は減少)	21,094	△91,914
小計	815,595	696,157
利息及び配当金の受取額	35,029	41,426
利息の支払額	△4,341	△6,674
法人税等の支払額	△232,168	△305,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,114	425,279
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△496,512	△1,125,552
無形固定資産の取得による支出	△12,636	△235,229
有形固定資産の売却による収入	74,168	485
投資有価証券の売却による収入	—	280,640
貸付けによる支出	△170,000	—
貸付金の回収による収入	7,922	17,742
その他	△9,024	4,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	△606,082	△1,057,143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△161	△702
リース債務の返済による支出	△43,357	△39,809
配当金の支払額	△123,180	△103,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166,699	△143,828
現金及び現金同等物に係る換算差額	131,155	227,822
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△27,511	△547,871
現金及び現金同等物の期首残高	5,416,009	5,388,497
現金及び現金同等物の期末残高	5,388,497	4,840,626

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、産業用スイッチ（操作用スイッチ）を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、ドイツ、中国の現地法人が中心となって、各地域を担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域で包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「欧米」及び「アジア」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。また、セグメント間の売上高は、市場価格等を勘案して決定しております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	4,665,028	4,568,313	1,095,302	10,328,644
外部顧客への売上高	4,665,028	4,568,313	1,095,302	10,328,644
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,164,084	—	5,047,383	9,211,467
計	8,829,112	4,568,313	6,142,686	19,540,111
セグメント利益	213,090	474,263	371,142	1,058,497
セグメント資産	13,394,446	3,343,217	2,570,942	19,308,606
その他の項目				
減価償却費	215,497	18,010	92,853	326,361
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	416,241	29,969	117,451	563,661

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	3,722,742	4,737,517	981,147	9,441,407
外部顧客への売上高	3,722,742	4,737,517	981,147	9,441,407
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,878,725	256	4,063,584	7,942,566
計	7,601,467	4,737,773	5,044,732	17,383,974
セグメント利益又は損失(△)	△1,911	254,219	233,700	486,008
セグメント資産	12,636,334	3,605,629	2,996,613	19,238,577
その他の項目				
減価償却費	260,625	21,294	119,977	401,897
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,066,750	26,267	314,429	1,407,447

5. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,540,111	17,383,974
セグメント間取引消去	△9,211,467	△7,942,566
連結財務諸表の売上高	10,328,644	9,441,407

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,058,497	486,008
セグメント間取引消去	△169,407	△116,091
連結財務諸表の営業利益	889,089	369,916

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,308,606	19,238,577
セグメント間取引消去	△4,273,498	△4,011,473
全社資産 (注)	318,280	308,355
連結財務諸表の資産合計	15,353,388	15,535,459

(注)全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない賃貸用不動産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	326,361	401,897	—	—	326,361	401,897
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	563,661	1,407,447	—	—	563,661	1,407,447

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	14,973.44円	16,128.57円
1株当たり当期純利益	1,004.07円	473.07円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	826,275	389,264
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	826,275	389,264
普通株式の期中平均株式数(株)	822,924	822,848

(重要な後発事象)

該当事項はありません。